

公演

19:00～

解 説

福田祐美子

仕 舞

土蜘蛛

山階彌右衛門

地謡

林本 大
笠田 祐樹
山本 麗晃

生一 知哉

復元能

綱

(つな)

伯母/茨木童子 山中 雅志
綱 原 大

後見 山階彌右衛門
生一 知哉
山中 迺晶

従者 原 陸
間狂言 善竹 隆平

地謡

武田 文志
武田 宗典
林本 大
上野 朝彦
山田 薫
笠田 祐樹

笛 貞光 訓義
小鼓 荒木 建作
大鼓 安福 光雄
太鼓 中田 弘美

働き

山本 麗晃
小西 玲央
横山 奈帆子

あらすじ

仕舞《土蜘蛛》

ある日の夜更けのこと、病気で寝込む源頼光のもとへ僧がやってきた。僧は蜘蛛の精で、目にもとまらぬ早業で蜘蛛の糸を繰り出し、頼光に襲い掛かった。頼光は先祖伝来の貴重な刀で切りかかると、蜘蛛の精はたちまち姿を消した。頼光は駆け付けた家臣に蜘蛛の精を退治するよう命じた。家臣が後をたどっていくと、蜘蛛の

精の巣と思われる古い塚が現れた。蜘蛛の精は塚から出てきて蜘蛛の巣を投げ家臣と激しい戦いを繰り広げるが、最終的には蜘蛛の精は家臣に退治された。

※今回は、クライマックスの一場面を紋付き袴で演じる「仕舞」でお楽しみいただけます。

復元能《綱》

現行曲《羅生門》の後日談で、渡辺綱(綱)が羅生門に棲む鬼の腕を斬り落とした後の出来事である。

腕を斬られた鬼が7日の間に腕を取り返しに来るとの占いに従って、綱は物忌をしている。ついに今日が7日目という日、高安から綱の伯母が会いに来てきた。綱は物忌のため一度断るものの、情にほだされ座敷に招き入れる。

二人は杯を交わし、伯母は山廻りの歌を歌い、舞う。その後伯母は鬼の腕を見たいと言いはじめ、綱は断りきれず唐櫃の蓋をあけると、伯母が腕を奪って姿を消す。

綱は伯母の行方を捜していると、鬼が姿を現し伯母ではなく茨木童子だと名乗る。綱は勇敢に戦うが、茨木童子はそのまま逃げて行った。

公演中(19:00～)のお願い Requests during the performance(from 7PM).



公演中はカメラ・ビデオ・レコーダー・携帯電話・スマートフォンなどでの撮影・録音はご遠慮ください。

Please refrain from taking photos, filming, or recording.



公演中に携帯電話・スマートフォンや時計のアラームなどが鳴らないようご確認ください。

Please switch off your cellphone or smart phone.



※公演中は飲食・私語を禁止とし、お静かにご鑑賞ください。
*Please refrain from eating, drinking, or speaking during the performance.

※ワークショップ・公演中の様子は写真・動画撮影し、八尾市・(公財)八尾市文化振興事業団・特定非営利活動法人高安能・カエパスの資料・広報活動に使用させていただきます。

本日上演しました復元能「綱」の謡本をご希望の方は下記の高安能ホームページよりご連絡ください。追ってお支払い方法・お送り先に関するご連絡をいたします。

<https://www.takayasu-noh.com/>



PRISM HALL

八尾市文化会館

〒581-0803 大阪府八尾市光町2-40
TEL 072-924-5111 FAX 072-924-5010
ホームページ <https://prismhall.jp/> Eメール info@prismhall.jp



やわらえるかもコスモス



やお発高安能未来継承プロジェクト
令和に蘇る能「綱」
万博特別公演

令和7(2025)年5月14日(水)
開演 19:00/20:00頃終演予定
万博会場(夢洲)ポップアップステージ南

【主催】八尾市・(公財)八尾市文化振興事業団
【協力】特定非営利活動法人高安能・カエパス

PRISM HALL
八尾市文化会館

English Program ▶

